

魅力を増した九州・熊本の観光

特別対談

九州新幹線全線開業、観光特急「あそぼーい！」運転で



唐池恒二氏
JR九州社長



観光特急「あそぼーい！」



10月運転開始予定の観光特急「A列車で行こう」

子どもが主役の観光列車誕生

「子どもが主役の観光列車」というコンセプトが、唐池 N.H.K.のテレビ番組にも取り上げられ話題を集めたが、世界的鉄道デザイナーの水戸岡鋭治先生がデザインした子ども目線に立った観光列車。4面編成で、3号車のファミリー車両には、親子ペアで座る「白いくろちゃんシート」や遊び場がある。白いくろちゃんシートは青もた

れなど可動式で、子どもサイズに調整できるほか、窓側を常に子ども用シートにできる。ほかにも木のフルールや絵本などを置いた図書棚、駅弁や沿線のスイーツ、グッズを販売するミニショップを設

置している。ミニショップでは、子ども用シートや熊本県のマスコットキャラクターのくまモンが入った子ども用グッズも販売しており、人気となっている。先頭と最後尾はパノラマ

シートとして、180度の阿蘇の車窓を楽しめる。豊肥線の熊本駅・宮地駅の間を、立野の三段スイッチバックや阿蘇の外輪山など有名で、これも子どもたちに楽しんでもらえるよう、シートの高さなどを工夫した。車内で遊ぶ時間がある観光列車。運行期間は、今年度は、土休祝日と11月4日、夏休みと冬休みと春休みの毎日運転する。また「あそぼーい！」は、

このほどキッズデザイン賞も受賞した。熊本県では、今年3月の九州新幹線全線開業と山陽・九州新幹線の直通運転開始により、鉄道を利用した観光客が大幅に増加している。特に、利便性が向上した関西方面からが顕著。旅行商品の利用は、前年比で200％、3000円という高い伸び率。県としては、ファスト&スローな旅を提案し、情報発

JR九州は今年6月4日から、熊本県内の豊肥線・熊本駅・宮地駅間で新しい観光特急「あそぼーい！」の運行を始めた。子ども目線でデザインした珍しい観光列車。熊本県では、JR九州の観光列車がこれで4本目となる。運行スタートから約50日となる7月24日、熊本県の蒲島郁夫知事とJR九州の唐池恒二社長は、阿蘇での観光イベントに参加するため、「あそぼーい！」にも乗車し、阿蘇駅までの車内で熊本県や阿蘇の鉄道観光について語り合った。

を契機に、本県が九州観光のハブとなるべく、熊本だけでなく隣県と連携した取り組みを進めている。JRの路線は九州中つながっているが、熊本県内の観光列車だけがなく、大分や宮崎、鹿児島の観光列車にも乗り継ぎ旅をしてみたい。また県ではレンタカーキャンペーンも行っており、熊本県で借りたレンタカーは九州内であれば乗り捨て料金が無料になる(対象の会社のみの)。ぜひ利用をお勧めしたい。

唐池 三角線の新しい観光列車「A列車で行こう」は、「あそぼーい！」と違って替わって、大人のための観光列車。ネーミングも在りてジャズのヒットナンバーを採用し、車内にバーも設ける。ステイションキャンペーンのオープンイベントと合わせて、運行開始を大いに盛り上げていきたい。

唐池 S.L.人吉の沿線では、沿線の皆さんが列車に手を振ってくれる。これは最高の観光資源と考へており、カンヌ国際広告賞で評価された当社の九州新幹線全線開業のテレビCMの原案。「あそぼーい！」沿線でも、どこかで手を振ってもらえるようになる魅力が増す。地元の人々に協力を願いたい。



蒲島郁夫氏
熊本県知事



白いくろちゃんシートで記念撮影に応じる



阿蘇駅で「あそぼーい！」イベントに参加

熊本県を観光列車の「聖地」に

今回の「あそぼーい！」の運行開始で、キャラクターのくろちゃんを作った。犬のキャラクターなので、宮地駅と阿蘇駅にはくろちゃんの駅長室も設置した。これも水戸岡先生のデザイン。子どもたちに楽しんでほしいように工夫した。くろちゃんの人形は実は黒川温泉を連想してもらえるように作られた。阿蘇の奥まで、足を延ばしてほし

いという思いがある。熊本県観光の特徴に多様な観光列車というものが加わった。蒲島 県としても観光列車の聖地としてPRをしていく。10月からのデザイン

蒲島 県としても観光列車の聖地としてPRをしていく。10月からのデザイン

蒲島 今回ゆっくりに唐池社長と話すことができた。「あそぼーい！」の沿線には、素晴らしい風景が広がっているが、休耕田や手入れがされていないエリアもある。県が

蒲島 今回ゆっくりに唐池社長と話すことができた。「あそぼーい！」の沿線には、素晴らしい風景が広がっているが、休耕田や手入れがされていないエリアもある。県が

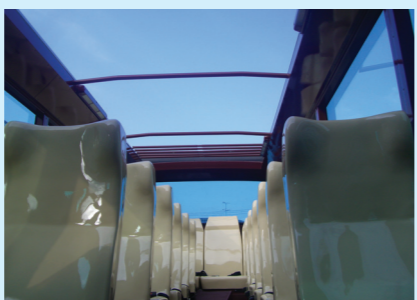
阿蘇カルデラツアー

阿蘇カルデラツアーは、阿蘇温泉観光旅館協同組合加盟の旅館と乙姫ペンション村(一部)の宿泊者が対象のおもてなしツアー。オーブントップバス「そらめぐりん」に乗って阿蘇の魅力にふれることができ、季節ごとに内容が変わるので四季折々の阿蘇を感じられる。

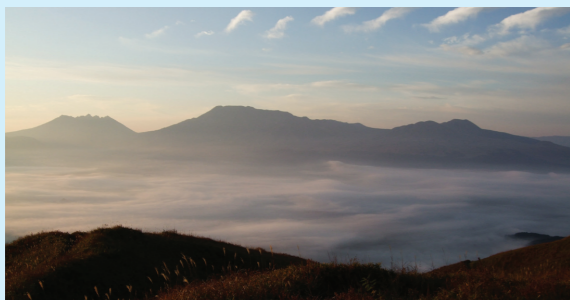
7月～10月は、「満天星ツアー」、10月～11月は、「涅槃像雲海ツアー」が開催される。(今年はデザインキャンペーンにあわせて、特別に期間を延期して開催。)



そらめぐりん



屋根がオープンになっている



大観峰から望む雲海

ホーストッキング

阿蘇五岳の大パノラマが広がる草原で乗馬体験が楽しめる。スタッフの先導のもと、1人ずつ乗馬。馬と一体になって駆ける体験は阿蘇の旅の貴重な思い出。



火口トッキング

世界最大級のカルデラを誇る阿蘇。噴煙上がる中岳火口を間近に体験しよう。阿蘇を知りつくした案内人の解説を聞きながら大自然を満喫できる。

阿蘇の大自然を活かした
着地型観光の紹介

お問い合わせは…阿蘇インフォメーションセンター / 0967-32-1960